

【大分】大分市の日本文理大とシネマ5の「映画館での上映で一般の人見てもうどもに収益を寄付することで、受益を寄付することができるうれしい」と協力して、安藤代表は「医療的ケアが必要な子どもたちのことを知ってもらう機会になった」と礼を述べた。

映画「大分ドキュメンタリー『学生のまなざし』」は2020～22年に授業で制作した6編のオムニバース。6月に3回間、シネマ5で上映した。

（玉井美智子）

県医療的ケア児者  
親子の団体に寄付  
日本文理大とシネマ5

理大とシネマ5は、県医療的ケア児者の親子サークル「ここから」（同市）に支援金2万円を寄付した。工学部情報メディア学科の学生が取り組んだドキュメンタリー映画の収益金の一  
部。

安藤歩代表（中央）に目録を贈る古賀東笛さん



員として関わった同科4年古賀東笛さん（22）が、安藤代表に目録を贈呈。「映画館での上映で一般の人見てもうどもに収益を寄付することで、受益を寄付することができるうれしい」と協力して、安藤代表は「医療的ケアが必要な子どもたちのことを知ってもらう機会になった」と礼を述べた。